

洋野 うしお

学校教育目標「学びを広げ 自ら問い 高めあう」

洋野町立種市中学校
令和2年度校報
第20号
編集 副校長 八幡

感動の文化祭閉幕

合唱コンクール
最優秀賞は
3年B組

生徒会スローガン「維新 ～Become one like the universe～」

10月25日（日）令和2年度種市中学校文化祭が大成功で感動のうちに終わりました。

文化祭も新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、例年よりもプログラムを縮小した形での開催となりました。それでも、生徒らは自分たちの力を表現しようと合唱の取組に集中し、3週間、朝・昼・帰りと学級の様々な課題を乗り越えよう活動していました。

開幕は伝統の「種市中海鳴り太鼓」地響きのように太鼓の音が鳴り響き、迫力満点の演奏でした。1か月以上前から週2回、夜2時間の練習を積み上げた思いを乗せて、生徒は力いっぱい太鼓をたたきました。指導していただいた中里さんからも満点をつけていただきました。

太鼓の後は久慈地区で最優秀賞に輝いた田毛咲羽さんの「わたしの主張」。続いて、たくさんのお入賞者をだした英語弁論の発表でした。ともに「生」で聞くのは生徒も初めて、発表者の表現力にたくさんの拍手が送られました。

そして、いよいよ合唱コンクール。ピンと張り詰めた空気間の中、それぞれの学級で積み上げてきた思いをメロディーに乗せて精一杯合唱を響かせました。賞を獲得とか獲らないとかではない自分たちの合唱を聞いてほしいという思いがそれぞれの学級から伝わってきました。

吹奏楽部の発表は全校が盛り上がるプログラムでした。手拍子が自然と沸き上がり、アンコールも。とても楽しい時間でした。

閉祭式では合唱コンクールの結果発表。最優秀賞は3年B組。優秀賞は2年A組。優良賞は2年B組という結果でした。3年B組は貫禄の合唱で栄冠を勝ち取りましたが、2年生の追い上げも素晴らしいものがありました。来年はさらなるレベルアップが期待できそうです。

最後は、生徒会発表。この様々な混乱があった1年を生徒の言葉で呼びかけながら、振り返りました。そして、この状況の中でも歌えること、合唱に取り組めた感謝の気持ちを込め、全校で「歌よ ありがとう」を歌い切りました。とても感動的なフィナーレとなりました。



感動のフィナーレを飾った全校合唱



合唱コン最優秀賞の3年B組



合唱コン優秀賞の2年A組



合唱コン優良賞の2年B組

感動

それぞれの一瞬

友情

